

## 第6回岡谷市基本構想審議会

# 会 議 録

### 【出席者】

#### ○委員（12名）

有賀 利恵子委員、内海 一嘉委員、太田 博久委員、木下 敏彦委員、小池 修次委員、  
小林 妙子委員、武井 幸子委員、竹澤 幸男委員、西澤 賢委員、濱 章義委員、  
藤森 すず子委員、横内 文雄委員

（※欠席者…太田 深穂委員、薩摩 建委員、佐藤 一樹委員、中山 昇委員、  
新田 隆史委員、林 賢司委員、御子柴 健朗委員 計7名）

#### （事務局）

企画政策部長	岡本 典幸
総務部長	藤澤 正
産業振興部長	木下 稔
建設水道部長	小口 浩史
企画課長	仲田 健二
地域創生推進課長	小平 寛
商業観光課長	山田 勝由紀
都市計画課長	真田 健
土木課長	宮本 秀幸
水道課長	武居 浩史
企画課主幹	芳沢 幸祐
同主査	藤森 大悟

# 第6回岡谷市基本構想審議会 会議録

令和5年11月27日（月）  
午後1時30分～午後3時20分  
市役所 9階 大会議室

## 1 開会

○市民憲章唱和

## 2 会長あいさつ

皆さんこんにちは。第6回の基本構想審議会にご出席を賜りまして本当にありがとうございます。

今週は2回の審議会が予定されております。

ご多忙のところ本当に恐縮ですが、よろしくご協力を賜りますようお願いいたします。  
本日もよろしく申し上げます。

## 3 会議事項

### 第5次岡谷市総合計画後期基本計画（案）について

(1) 基本目標：快適な生活を支え、住み続けたいまち

(2) 基本目標：みんなでつくる、確かな未来を拓くまち

(3) 重点プロジェクト

副会長（司会）	それでは、これより次第3の会議事項に入ります。 ここからの進行は会長をお願いいたします。
会長	それでは、議事を進行させていただきます。 本日の会議事項は、第5次岡谷市総合計画後期基本計画（案）についてです。 基本目標ごとに説明を受け、政策ごとの質疑としてまいります。 (1) 基本目標：快適な生活を支え、住み続けたいまち について事務局より説明をお願いします。
仲田企画課長	(1) 基本目標：快適な生活を支え、住み続けたいまち 資料：第5次岡谷市総合計画後期基本計画（案） (資料に基づき、P135～P143まで説明)
会長	それではまず、政策14 計画的土地利用の推進 計画（案）136ページ、137ページについて、質問・意見ありましたらお願いします。
委員	137ページのサイクリングロードとジョギングロードについてお尋ねしたいと思います。 今まさに工事中だと思うんですけど、横河川と塚間川で分断されているように思えるのです。 塚間川の方は、それなりにジョギングロードをつくらうとしているんですけど、横河川は全然できていなくて、将来を見越して橋桁はあるような

小口建設水道部長	<p>気はしますが、橋がつくられる見込みは見えないです。 その辺はどうされる予定なんでしょうか。</p> <p>ただいま横河川と塚間川にかかっている橋梁の部分でのご指摘かと思 います。 横河川にかかっている橋は白鳥橋といいますけども、見ていただくと橋 桁は確かにございまして、まだ拡幅の余地があるような形態になっており ます。 塚間川は委員さんおっしゃったとおり、若干広めになっていますので、 とりあえず今のままになりますけども、これらの河川橋梁につきまして は、市が管理はしておりますけれども、河川の中のいわゆる河川管理用道 路も兼ねておりまして、白鳥橋は県が架橋したものでございます。 いずれにしても、岡谷市単独でなかなかできない部分がございます、 県にお願いしていく部分が非常に多い部分になってまいります。 ご指摘のとおりサイクリングロードとジョギングロード、そこの橋の部 分で一緒になって、非常に使い勝手が悪い状況ですので、これは下諏訪町、 諏訪市も同様なことを言えますので、とりあえずはここでサイクリングロ ード、ジョギングロードは完成しますけど、さらに安全に使えるよう、ま た2市1町、県の中で研究なり、お話をさせていただきたいと思っていま す。</p>
委員	<p>ありがとうございます。 非常に私も楽しみにしておりますので、早く完成することを願っており ます。よろしく願います。</p>
会長	<p>そのほかに質問等ありましたら願います。</p>
委員	<p>136ページの岡谷駅周辺地域のところに、新たな時代にふさわしい都 市機能を持つ活用整備方針の検討というのが出ていますけれども、これは 具体的にどういうイメージのものか教えていただきたいです。</p>
岡本企画政策部長	<p>こちらの部分については、まだ岡谷市にどういうものが必要なのかとい うのを、これから市民を交えて、議論を進めたいと思っておりますので、 こんなイメージだというような説明が今のところできない状況でありま す。 いずれにしても市の玄関口という部分もありますので、しっかりと議論 を深めながら、岡谷市にふさわしい整備ができるように検討してまいりた いということでもあります。</p>
委員	<p>ありがとうございます。 関連ですけれども、137ページの岡谷駅周辺整備の部分で、官民連携 による民間活力の導入など事業手法とありますが、この辺のところは、例 えば建設会社、あるいは設計会社、あるいは都市デザインをするような事 業者とか、そういったところの青写真ですとか、たたき台などを検討する ということも考えられるわけでしょうか。</p>
岡本企画政策部長	<p>こちらにつきましては、今いろんな方法があると思います。 よくPFIとかといわれる部分で、民間が建物をつくって、市が行政サ ービスをそこで提供する、もしくは、すべて民間でやっていただくとい うようなことでいろんな方法がありますので、そういったものを含めまして</p>

	<p>検討していくということで、こちらに官民連携による民間活力の導入という記事を記載させていただいているところであります。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございました。</p>
<p>会長</p>	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>137ページの主な取組の中の4番目、公園の関係なんですけども、この文章見ますと当然、市内の公園、一応前向きにその整備をしていくというようにとられると思います。</p> <p>これもだいぶお金がかかっているかと思えますけども、一番言いたいのは4番目の一番下の行の、さらに市民の自主的、主体的な参加を得ながら、ということなんです。</p> <p>例えばの話、鶴峰公園は地元にも委員会があるんです。だけど、それも高齢化してしまい、なかなか草取りもうまくいかないような状況です。かなり高齢化していますから、主体的な参加ができないようになってきています。</p> <p>この文章を見ますと、市の方針とすれば、かなり市民の自主的な力を貸してくれというか、そういうようなところに力強く訴えているような感じがするんですけども、私個人とすると、地元の住民の協力を得ながら、という程度にしておいてもらわないと、あまり地元で期待をされると大変かなと思っています。</p> <p>それ以上に、コンセンサスを得て、各地区の公園を持っている各行政区と相談して進めるのがいいかなと思います。</p> <p>そんなような雰囲気はこの文章の中に出していただければいいかなと思います。</p>
<p>小口建設水道部長</p>	<p>今、都市公園19ございますけれども、うち12公園は各地区の皆様へ覚書で管理をお願いしております。</p> <p>そういった中では、委員さんご指摘のとおり、担い手が少なくなって高齢化でなかなか人が集まらないというようなご意見もちょうだいしております。</p> <p>一方で、もう自分たちの公園のごとく真剣に、もう自分たちで守っていくんだというような地区もございまして、市がこうしたいとしても、地区の方でしっかり考えさせてくれというような地区もあります。</p> <p>そういった部分で主体的という部分を入れたんですけども、確かに公園管理に限らず、様々な部分で地域の方にお願いをしております。</p> <p>共通課題は、やはり先ほど申した担い手不足とか、地域コミュニティへの参加意識の希薄化というのが謳われておりますので、確かに委員さんご指摘の部分でございますので、この文章表現少し検討させていただきたいと思っております。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>会長</p>	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>私も137ページの岡谷駅周辺整備につきまして、なかなかご回答しにくいところかもしれませんが、後期基本計画の年度内に、おおよそこの程度までといいますか、こんなところまで進めたいというようなところをお答えいただける範囲で結構ですので、教えていただければと思います。</p>

	す。
岡本企画政策部長	<p>市といたしましては、基本的には、なるべく早くに今の現状のララオカヤの解体を進めていきたいという思いがございます。</p> <p>ただ、解体には多額の費用がかかるということで、今現在、国の補助金等のメニューを検討しているというところでございますので、できればこの後期基本計画の終了までには、何とか方向性だけでも出していきたいというところで、今取り組んでいるところでございますので、ご理解いただければと思います。</p>
委員	ありがとうございました。
会長	そのほかに質問等ありましたらお願いします。
委員	ララオカヤの件ですけれども、もう解体が決まっているのであれば、周りの木だけでも先に切っていただけないでしょうか。そういう検討はされているのでしょうか。
岡本企画政策部長	これからすぐに解体できないということですので、基本的には周辺の安全管理については検討していくということで考えておりますし、地元の方からもそういった要望も出ておりますので、今現在、市で検討しているところでございますので、よろしく願いいたします。
委員	わかりました。
会長	そのほかに質問等ありましたらお願いします。
委員	<p>諏訪湖サイクリングロード整備関係のところ、136ページに、諏訪湖畔の賑わい創出に向けての取組ということで、これは政策8の方で、観光の振興にも似たような表現が出ておまして、ここで言うのがふさわしいかどうかかわからないですけれど、仕事の関係で、県外からお客さんが来て、諏訪湖を観たいということでお連れすると、諏訪湖が見え、八ヶ岳が見え、富士山が見えるというのは、この岡谷側からだけなので、そこで何かモニュメント的なものがあって、諏訪湖に来たんだというのがわかるといいね、ただ風景だけ見るとわからないという話を聞いております。</p> <p>また、そういう人たちが写真を撮って、アップしていただいているということになると、にぎわいの創出につながるのではないかと思います。</p> <p>提案ですけれども、計画の中にそんなことまで少し踏み込んでいただければありがたいと思います。</p>
小口建設水道部長	ただいま、今年度末の供用を目指して整備を集中的にやっております。委員さんご指摘の部分、そのあとの利活用の部分でございますけれども、整備の中では、当然インスタスポットとして観光客の人が写真を取れるような、そんなしっかり魅力のある場所を作りたいという話がありまして、今、市の方でもこの場所、この場所というような形で、一応候補等を上げまして、検討中でございますので、また中身が固まり次第、また予算がつき次第、そのようなところの整備には取り組んでまいりたいと考えています。
委員	ぜひ実現に向けてよろしくお願いします。

会長	そのほかに質問等ありましたらお願いします。
委員	<p>137ページの成果指標KPI、計画的土地利用に関する市民の不満足度の直近実績18.4%について、アンケートですので、漠然としたものではなく、具体的にどのような理由で不満足なのか書いていただいているのであれば、教えていただきたいです。</p>
岡本企画政策部長	<p>この設問では、自由意見の記載を設けておらず、どういう部分で不満足かというところの内容が掴めていない状況でありますので、ご理解いただければと思います。</p>
委員	<p>ありがとうございます。  不満足度の数字はもっと低いのではないかと思っていたものですからお聞きしました。  漠然すぎるとは思いますけど、そこまで細かく自由意見を書けるものなのかというところ、アンケートとしてまとまりがつかなくなってしまうという面もわかります。</p>
会長	<p>今の意見に乗るようでいけないんですが、土地利用計画もいろいろある中で、この後出てきますけど、計画道路はその形が今のままでいいのか、今の用途地域がいいのかなど、そういったところにもう少し絞った形でお聞きするのも一つの案ではないでしょうか。</p>
岡本企画政策部長	<p>アンケートにつきましては、基本的に経年変化というところを見たりしている部分がありますので、基本的には前回と同じような内容でお聞きするような形をとっております。  ただ、他の施策でも前に会長から言われたように、漠然としていてわかりづらいというご指摘を受けておりますので、次回やるときには何とか工夫できないか少し検討させていただければと思います。</p>
会長	<p>よろしくお願いします。  そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p>
委員	<p>137ページ、主な取組の中のサイクリングロードやジョギングロードについてです。  一部は開通もされていますが、私も非常に楽しみにしています。  これまではサイクリングロードがなくてジョギングロードはあったんですが、ここってというのはこう計画的に整備をしてきたのか、もしくは傷んだところはモグラ叩きの様に整備をしていたのかどうかということ、これからはどうするのかということをお尋ねしたいです。  というのも、松本の方に塩尻から穂高までサイクリングロードができていたので、かつて行ったことありまして、道は綺麗なんですけれども、ものすごい草が生えていたりとかして、整備がされているようには見えなくて、非常にもったいないなと思ったのが一つです。  あと、最近はもう工事が始まっているので、良くなっているんですけど、工事が始まる前まではジョギングロードのクッションなんかもシワが寄ってしまっていて、夜走ると危なかったり、私の友人も転倒してしまったりとかして、そこというのは計画的に整備がされていたのかどうか、今後どうするのか、つくるだけじゃなくて、整備までどこまで計画しているのかということをお聞かせいただければと思います。</p>

<p>小口建設水道部長</p>	<p>ジョギングロードにつきまして、従前は、例えば岡谷市の区域でありますと、都市公園である岡谷湖畔公園の園路というような形でゴムチップを敷いて、園路としてジョギングもできるような形で供用開始をしておりました。</p> <p>他の地域につきましても、同様な形で1周回れるような形のジョギング、ウォーキングをするスペースがありました。</p> <p>今回、サイクリングロードを整備するにあたりまして、当然、湖畔端の敷地を有効活用していきますので、サイクリングロードをつくって、もう1個ちゃんと歩く部分をどうするかという形で、並行して両方作りましょうという形になって、2市1町、県で一周両方とも機能を持たせた整備を今行っているところでございます。</p> <p>ご指摘のとおり、従前も周りの草が非常に繁茂しておりまして、私どもの公園の区域の中でも市民の皆さんから歩いていてすごいぞ、という形のご指摘いただいて、直ちに刈りましたけれども、少しでも管理を安易に簡素化するために、今、県も市も法面に防草シートを張って、少しでも後の管理をしやすいような対応もしております。</p> <p>それと、ゴムチップにつきましても、部分的な補修をしましたがけれども、やはり公園の中にあるという部分で、木の根上がりで盛り上がってしまって、歩きづらくて、そこからゴムチップが割れたりしたところがあります。</p> <p>今回の整備の中では、一定の樹木も整理をさせていただきましたし、そういった面では、今後2市1町、県でこれらの管理はしっかりしてまいりたいと考えておりますので、よろしくお祈りいたします。</p>
<p>委員</p>	<p>ありがとうございました。できた時はいつも綺麗なんですけれども、岡谷市役所の前の公園もできた時はすごい綺麗で遊びに来たけど、今はタイルがひび割れちゃったりだとかして、できた後も維持管理できれば、指標の満足度も上がったり、また維持でたりするのかなと思いたしたので、ぜひよろしくお祈りいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p> <p>それでは、次の政策15 都市基盤の整備 計画(案)138ページから143ページについて、質問・意見ありましたらお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>138ページの幹線道路の件なんですけども、よその県から見て、岡谷市は幹線道路が整備されている非常に良い市だと思われま。</p> <p>しかし、岡谷市の人間が見て、幹線道路から生活道路、また一般道路の細かい道路に行くと、非常によくありません。</p> <p>まず、岡谷市に住んでいる人間が良い道路だと思えるようにしていくには、細かいところを見ていただければ嬉しいかと思えます。</p> <p>結構デコボコしていて、お年寄りが歩くにも結構大変な道路があります。細かいところも充実して、考えていただければ思えます。</p>
<p>小口建設水道部長</p>	<p>市が管理している市道は395キロほど延長がございます。</p> <p>なかなかすべての道路が快適な形ということが非常に難しい状況もあります。</p> <p>私ども基本的に市民の皆さんから受ける相談や指摘、苦情等につきましては、1件ずつ必ず対応するようにいたしております。</p> <p>道路情報投稿アプリというのを使いまして、直接電話しづらい人はアプリを使って、ここがこうなっているからどうかしろというような投稿もできるようになってお祈りまして、それも一つ一つ現地確認しながら、でき</p>

	<p>る対応はできる限りしております。</p> <p>やはり大きなお金をかけないと、抜本的な改修に至らないという部分につきましては、しっかり予算化をして計画的にやってくる必要がありますので、そういった部分につきましては、少しお待ちいただくような形になるかと思えます。</p> <p>いずれにしても、市民の皆さんが安全で安心して通行できる、歩行できる道路環境の維持という部分につきましては、一層注力をして取り組んでまいりたいと考えております。よろしく申し上げます。</p>
委員	<p>よろしく申し上げます。</p>
会長	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p>
副会長（司会）	<p>今の質問と多分関連になると思うんですけど、K P Iにもあります舗装修繕率というのは、今のお話でいくと分母が395キロで、だんだん直していき、毎年修繕しているものが積み重なってくると、修繕率が上がっていくという解釈になる数値でしょうか。</p> <p>138ページのグラフを見ますと年々上がってきているという数値になりますので、そういう見方でよろしいでしょうか。教えてください。</p>
小口建設水道部長	<p>このK P Iの出し方でございますけれども、指標内容に書いてあるとおり、主要幹線舗装修繕延長を主要幹線延長で割っております。</p> <p>市道全体ではなくて主要幹線といたしまして、除雪排雪路線、市内395キロのうち、約86キロ、87路線を重要路線としております。</p> <p>この路線に対する舗装をしたかしないかのK P Iにしておりますので、年々億単位で舗装の工事費を持って対応しております。</p> <p>そこを重ねることによって、最終年度については、57%まで持ち上げたいというような指標になっておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p>
副会長（司会）	<p>そうしますと、先ほど委員さんがお話になったような細かい道路はここには含まれていないということになるわけですね。</p>
小口建設水道部長	<p>はい。</p>
副会長	<p>わかりました。ありがとうございました。</p>
会長	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p>
委員	<p>139ページのシルキーバスについてお願いします。</p> <p>公共交通網の利用促進のところでは、岡谷駅周辺や岡谷市民病院のバスターミナルの利便性を高めるとともにと書いてありますが、この文章がよくわからなくてですね、ここの二つに限っていうと利便性が高いと思ひます。</p> <p>具体的にどのような利便性を上げられるのかということと、利用促進のためには、バスの老朽化が一番の問題じゃないかと思ひます。</p> <p>私車持っているんですけども、バスには週に2、3回乗っています。なるべくバスを使おうとしています。</p> <p>そうすると、私も若くはないんですけども、使っている方は私よりかなり高齢の方ばかりです。そういう方は、押し車を持っていたり、杖を突い</p>



<p>木下産業振興部長</p>	<p>たりされています。</p> <p>そうすると、古い型のバスだと、ステップを上り降りできないんです。ステップの広いバスにするとか、もちろん予算が要りますけども、そちらの方を検討していただきたいと思います。</p> <p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>まずはじめの、駅周辺等の利便性向上というところなんです、シルキーバスは高齢者の方、あと免許を持たない学生の方が主な利用者になります。</p> <p>現在、ある路線については、駅の接続が、南口、天竜川側に接続する路線になっている部分がありますので、朝夕の通勤で使われる方向けには、駅前に速達性も考えながら、改善をしていきたいというのがまず1点であります。</p> <p>あと2点目、バスの更新の部分でございます。</p> <p>シルキーバスも年間の距離にしますと相当な距離を走ります。バスも1台80万キロ、90万キロという部分で走行していただいております。</p> <p>ノンステップバスというのがすでにスワンバスでは導入されておりまして、今年の3月に一部路線でシルキーバスもノンステップバスを入れさせていただきます。</p> <p>時代とすると、我々もなるべく乗り降りしやすいという部分を優先したいと考えておりますが、岡谷という地形上、冬は雪が降る、あと、なるべく住んでいる方の近くを走らせたいということで、高低差があって、ノンステップバスですと、お尻を擦ってしまうとか、いろいろな走行制限的な部分がございますので、そういったところを見据える中で、車両更新の際には、利用される方が少しでも良くなるような考え方で、計画的に車両更新をしていきたいと思っており、なお一層努めてまいりますので、よろしくお願ひします。</p>
<p>委員</p>	<p>わかりました。よろしくお願ひいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>そのほかに質問等ありましたらお願ひします。</p>
<p>委員</p>	<p>139ページの主な取組の2つ目、諏訪湖スマートインターチェンジについてですけど、これもできれば非常に便利になるんだと思いますが、ここの主な取組として、必要な交通網などの整備に努めると書いてありますが、今以上の交通網の整備というところがイメージがつかないので、そういったことを想定しているのかというのをお聞かせいただきたいです。</p>
<p>小口建設水道部長</p>	<p>委員の皆様もご承知いただいていると思いますけれども、スマートインターチェンジ、本年度末の供用開始を目標としていしましたが、やむを得ず、1年数ヶ月延ばして、令和7年の夏頃という形で、供用開始が少し遅れる形になりました。大変申し訳ないと思っております。</p> <p>そういった中で、スマートインターチェンジができて、いったい交通量がどのように変わっていくのかというのは、やはり供用開始後でなければ、わからない部分がありますので、岡谷側にどれだけ流入交通が多くなるのか、また岡谷側からどれだけスマートインターチェンジを使うのかという交通量をまず把握をさせていただきまして、それに基づきまして必要な交通体系の改善が必要なら、そういう部分を整備に取り組んでみたいという趣旨の中身になっております。</p> <p>いずれにしても、今後5年のうちに供用開始されるのは間違いございま</p>

<p>委員</p>	<p>せんので、その中でしっかり交通量やいろんな住民の方の意見を踏まえて、より良い安全で快適な交通体系を目指していきたいという部分でございますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>わかりました。ありがとうございます。</p> <p>ということは、現時点では特に具体的な想定はしてないということかなと思ひました。</p> <p>私もちょっとこの文読んだ時には、岡谷方面に増えたらどうするのかなと思ひた時に、今以上何が出来るのかなと思ひたので、何か考へがあればということでお尋ねしたのですが、ないようであれば結構です。</p> <p>ありがとうございます。</p>
<p>小口建設水道部長</p>	<p>岡谷側に流入してきますと、以前の審議会でもご指摘いただきましたけれども、やはり天竜橋、釜口橋の辺がネックになって渋滞を起こしているというのが実情でございます。</p> <p>この部分につきましては、県道でございますので、実は県と色々な部分でどのようにしたらいいかというのは、今話し合つて協議している段階でございます。</p> <p>具体的に何かこういう方法を考へているというのが、オープンできるようになったら、市民の皆さんにお知らせしてまいりたいと思ひていますが、現在まだ協議中でございますので、ご理解いただきたいと思ひます。</p>
<p>委員</p>	<p>わかりました。</p>
<p>会長</p>	<p>今の質問の箇所の一つ上、幹線道路などの整備促進のところ、長期未着手の都市計画道路については、機能や規格、必要性などを再検証しながらうんぬんとあるんですけれども、私の身近にある東町線と長地鎌倉線ですけれども、まさか見直しで消えるとは思わないんですが、もっと、見直し後には積極的に促進するみたいなそういう前向きな姿勢というのはいかがですか。</p>
<p>小口建設水道部長</p>	<p>ご指摘いただきました東町線につきましては、今井の旧道から国道20号までが未開通という形で、今、事業化に向けて権利者交渉を行つておりますけれども、一部地権者の事情がございまして、全員の賛同が得られていない状況でありまして、事業化に至っていません。</p> <p>ただ、20号バイパスと20号が結ばれる路線になり、私どもも重要な路線と考へておりますので、引き続き、事業化に向けて取り組んでまいりたいと思ひます。</p> <p>あともう1点、長地鎌倉線という名前も出ましたけれども、京セラの北側の部分はもう整備が完了というようになっておりますけど、その東側、西側については一切、道路形もないような状況で、未整備の状況です。</p> <p>実は岡谷の都市計画道路につきましては、30路線が指定されておりますけれども、古いものが昭和17年に都市計画決定されておりますし、昭和30年代までに22路線が都市計画決定されているという部分で、大変古い計画になっております。</p> <p>国、県からは、全国的な部分ですけれども、人口減少の社会において、これらの都市計画道路をどうするかという部分で、見直しは求められている部分がございます。</p> <p>そういった部分で、岡谷市としましても、今後の人口とか交通量、それらも踏まえながら、今後の将来に、時代に見合った道路なのかという部分</p>

会長	<p>をしっかりと確認、検証しながら、事業の推進に努めてまいりたいと考えていますので、そういう見直しの中で、やっていく路線についてはしっかりと事業の推進に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>積極的に取り組むような表現が、現状と課題でも、幹線道路の整備を促進する必要がありますとか謳っているが、その次で必要性を検証する必要がありますとなっているものですから、姿勢に不満を感じましたので、意見を申し上げました。</p> <p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p>
委員	<p>139ページの施策展開の方針の3番目にJRのことがありますけれども、これについて主な取組について触れられていません。</p> <p>取組として何かされているのかということと、あと複線化するのであれば、やる気になれば、下諏訪と岡谷間はできそうな気がします。下諏訪から東側、四賀の普門寺信号場まで複線化しないとあまり意味がないと思います。</p> <p>その辺は見ていてできる気がしないので、このできる気がしないことに力を入れなくてもいいんじゃないかと思えます。</p> <p>岡谷市民のためには、上浜の踏切から以前整備された高架の上にある新しい道路まで、道をつないだ方がいいんじゃないかと思えます。</p> <p>そういうお考えはないでしょうか。</p>
山田商業観光課長	<p>まず、具体的な取組というところですが、こちらにつきましては、中央東線高速化推進広域期成同盟会といったものがございまして、沿線の関係する自治体が構成員となっております。そんな中でJRであったり国交省の方であったり、高速化に向けた取組を要望書という形で提出させていただいているのが、取組になっております。</p> <p>そちらに対して負担金をお支払いしているのが実情でございます。</p> <p>先ほどお話ありましたが、やはり複線化に向けては、クリアするハードルがかなりあるということは、私たちも認識しているところではありますが、まずはこういった団体の中でJR、国交省の方に積極的に問いかけをしていくというところで、ご理解いただければと思っております。</p> <p>よろしく願いいたします。</p>
真田都市計画課長	<p>上浜踏切付近の道路の改築の関係です。</p> <p>あそこの線路沿いに都市計画道路東中央通りという道路があります。</p> <p>そこは都市計画決定はされておりますが、まだ事業化に至っていないという部分でございます。</p> <p>検討材料の中で、下諏訪側に行きますと、塚間川があって、橋をかけなければいけないという大きな費用がかかる工事もございますので、その辺の検討も含め、今後路線の、もしやるのであれば、候補地になるかなというように考えております。</p>
委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>道路がなかなか進まないのは、複線化のことがあるのかなと思っていたのですが、それは関係ないということでしょうか。</p>
真田都市計画課長	<p>特にそこは関係ございません。</p>

委員	わかりました。
会長	そのほかに質問等ありましたらお願いします。 それでは一つお願いします。
小口建設水道部長	施策15-2の方で、安全で安心な水道水の安定供給という項目があるんですけども、今、鉛管の考え方はどのような状況になっているかお聞きしたいと思います。
小口建設水道部長	鉛管について、岡谷市では老朽铸铁管と呼んでおりますけども、これらにつきましては昭和の初期に布設された部分がありまして、継ぎ手部分に鉛を流し込んで、大変脆く、抜けやすい管になっております。 今、現段階では1.3kmほど残っている状況でございますけども、残っている場所が、国道や県道内とか、あと、工事する時には断水しますけども、断水の影響範囲が非常に大きな難しい場所といった箇所が残っておりますので、こういった部分では一気というわけにはいきませんが、国道や県道の工事、また何かの事業に合わせて、布設替えを行ってまいりたいと考えております。 一応、昨年度も100m弱の更新を行っておりますので、計画的というか、しっかりこの分については更新してまいりたいと考えております。
会長	自治体によっては、大したことはないということで、取り組んでいないようなところもあるということで、心配しておりました。 曲がるのが便利で、都合が良いということで、メーターまでの引き込みのところに結構使われています。 私も隣で土地の売買があって、覗いていたら、メーターまで掘り返したところに、グニャグニャと敷設されており、確かに便利だなと思いました。 そんなところにも利用されていますので、引き続き、取り組んでいただけたらと思います。よろしくお願いします。 そのほかに質問等ありましたらお願いします。 それでは、議事を進行させていただきます。 (2) 基本目標：みんなでつくる、確かな未来を拓くまちについて事務局より説明をお願いします。
仲田企画課長	(2) 基本目標：みんなでつくる、確かな未来を拓くまち 資料：第5次岡谷市総合計画後期基本計画（案） （資料に基づき、P145～P161まで説明）
仲田企画課長	それではまず、政策16 地域コミュニティの振興 計画（案）146ページから149ページについて、質問・意見ありましたらお願いします。
委員	147ページのKPIについてですけども、②の審議会などにおける女性委員の登用率ということで挙げられています。 これはもちろん男女比でいうと50%がいいかと思うんですが、率直に言いますと、40%でも結構高いと思います。 それよりは、思い切ったことをいうようですが、市の職員の女性管理職の登用率を上げて欲しいと思います。 市のページにも載っているのですが、調べてみたんですけども、岡谷市特定事業主行動計画というのがありまして、令和4年度は女性の管理職が5.3%となっております。 この数字が正しいかどうかわかりませんが、5.3%というと、た

	<p>ぶん女性の管理職が2人か3人かと思います。</p> <p>こうやって見ても、そちらに男性しかいないので、前々回は1人いらっしゃいましたけど、この状況がよろしくないと思います。</p> <p>市では、女性登用率を上げるために、率先してやってもいい、そういう立場ではないかと思うんですけども、その辺の取組とか、クオータ制の導入とか、その辺のお考えがあるのかどうか教えてください。</p>
藤澤総務部長	<p>委員さんご指摘のとおり、市では、特定事業主行動計画を定めておりまして、女性管理職の率を上げるための努力をしているところでございます。</p> <p>現在、そう多くないということで5.3%ぐらいということでございます。</p> <p>そういった意味の中では、これからの部分の中でいけば、着実に女性の管理職の率を上げていきたいということの中で、様々な研修をして、資質の向上等を進めているところでもございます。</p> <p>ただ一つだけ言い訳っぽいことを言わせていただきますと、ちょうど我々の世代の職員の女性の数がやっぱり多くないんです。</p> <p>要するに結婚等、退職をしましてしまっている部分があるものですから、若干低い数字かなと思っておりますけれども、先ほど言ったように引き上げるための努力は、引き続き、積極的に講じてまいりたいと考えております。</p>
委員	<p>わかりました。</p>
会長	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p>
委員	<p>KPIの①まちづくりに対する市民参加の機会がある場合、参加したいと思う人の割合について、推移のデータを見ると、下がってきているものを挽回して上げていこうと目標を立てているんですけども、自分もどうしたらいいのかと思うところがあります。</p> <p>例えば、今も息子が小学校に通っていて、小学校に通うようになると地域で何か役をやってくれないかという話があったりとかするので、非常に苦労しております。</p> <p>皆さんが参加を希望していないなっていうのが、このデータに出ている中で、ここをどう挽回していくのかみたいなのが、この主な取組に書いてあるだけだと伝わってこないんですけども、何か具体策はあるのでしょうか。</p> <p>非常に難しいことはわかっていてお尋ねするんですが、あれば教えてください。</p>
岡本企画政策部長	<p>委員さんおっしゃるように、非常に難しい部分ではございます。</p> <p>ただ、市としますと、市民総参加のまちづくり基本条例というものがございまして、市民に積極的にいろんなこと、今言ったように、PTAの役員も含めまして、参加をして欲しいということで条例が制定されております。</p> <p>本当に些細な地域の清掃だとか、そういうことでも構いませんので、市のものに対して、積極的に参加をしていただきたいということで、そういった取組を市民に周知することによって、なるべく40%に近づけていきたいということで、目標として掲げさせていただきましたので、ご理解いただければと思います。</p>

委員	<p>ありがとうございました。</p> <p>非常に難しいんですけれども、うまく取り組めれば良いと思います。</p> <p>一方で、この主な取組の中に、市の公式LINEアカウントという文言が含まれていて、私もこれ登録したところ、非常に良くて、これをぜひ周知していくことが、もしかしたらきっかけ、糸口にならないかと思うぐらい本当にいいので、これをぜひ推進していただければと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p>
会長	<p>最近、〇〇区は区費が高いと、それから区費の中に街灯費が入っているけれども、なんで街灯がないところまで、街灯費を含めて区費を払わなければいけないのかという話が、区ではなく、市に行くそうです。</p> <p>市の方から区に、どう答えましょうかと相談があって、そんなことを市に答えてもらいたくはないんですけれども、市も仕事で対面があるでしょうから答えざるを得ないんでしょうが、区への応援をよろしく願います。</p> <p>というのは、そんなのいちいちそうやって区に言ってくる話ではなくて、地域のところはこういうところですよって話をしてもらおうと助かるんです。</p> <p>その話に加え、区は強制か強制じゃないのかとか、そんな話まであるんです。ぜひ応援をよろしく願います。</p> <p>そのほかに質問等ありましたら願います。</p> <p>それでは、次の政策17 市政運営の推進 計画（案）150ページから161ページについて、質問・意見ありましたら願います。</p>
委員	<p>150ページの冒頭のところで、人口減少などにより市税をはじめ歳入の増収が見込めないとされておりまして、151ページの健全財政の保持の2行目では、歳入では市税の適正な賦課徴収を推進というように書かれておりますけれども、もしデータがあったらで結構ですけれども、この市税の未納付といいますか、未収入金といいますか、そういうところというのは増加しているのでしょうか。</p> <p>またその率というのはどんな感じか、データがあれば教えていただきたいです。</p>
藤澤総務部長	<p>大変申し訳ありません。今手元にデータはないんですけれども、滞納の関係につきましては、その年によって、変動があるというように考えております。</p> <p>例えば、リーマンショック等というように、著しい経済状態変動があれば、滞納額が増えてきたりだとか、また景気が良くなったりしますと、滞納が落ちるという部分があるんですけれども、令和4年度と令和3年度で比べますと、滞納額は減少しているというような傾向でございます。</p> <p>数字が手元にないもので、申し訳ございません。</p>
委員	<p>そうしますと残高もおわかりになりませんか。</p>
藤澤総務部長	<p>少しお時間をいただければと思います。</p>
会長	<p>ただいまの質問につきましては、少し時間をいただくということで、そのほかに質問等ありましたら願います。</p>
委員	<p>151ページの主な取組の2番目、行政改革の推進の中に、公民連携手</p>

	<p>法とあります。</p> <p>先ほど、触れていたPPPというやり方だと思うんですけど、これは実際、もう岡谷市は取り入れていますか。</p>
岡本企画政策部長	<p>PPPについては、現在まだ取り入れておりません。</p>
委員	<p>アウトソーシングとは概念が違うわけでしょうか。</p> <p>いわゆる業務の一部を外に出して、効率化を図るということでやっている部分もあるかと思いますが、それとはまた手法が違うのでしょうか。</p>
岡本企画政策部長	<p>アウトソーシングにつきましては、市とすると、外部委託ということで、例えば指定管理とかというのは、民間に委託していますので、そういう手法はとっております。</p> <p>ただ、ここで言うPPP・PFIというのは、例えば、民間で建物をつくってしまって、行政サービスやなんかは市がそこをお借りしてやるとか、逆にPFIというすべてを民間がやるみたいな形なので、今の指定管理の部分については、市の建物の運営だけは外部にやってくださいというような形でやっておりますので、少しこの表現難しい部分ですけども、外部委託できるものはしていますが、要は国とかが言っているPFIとかPPPについては、まだ市では導入していないという状況であります。</p>
委員	<p>財政考えると、どうしても小さな政府じゃないけども、そういうことも取り入れて、研究していったらいいと思います。</p> <p>前、体育館の関係の管理をそういうことやっていませんでしたか。</p>
岡本企画政策部長	<p>それが、先ほど言った指定管理という制度になっています。</p> <p>今、体育館、スポーツ施設、ロマネット、国際スケートセンター、駅前広場、カノラホール、イルフ童画館といったものはすべて指定管理ということで、外部の方に委託しているという状況であります。</p>
委員	<p>わかりました。</p>
会長	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p> <p>151ページ、組織及び定員の適正化というところで、この評価というのは、やはりこういう審議会みたいなことをやったとしても、どうしても内部が市になりがちなんですかね。</p> <p>思い切って本当に、よその機関に、行政の機構、組織、人員について、評価・検査をしてもらうというのはいかがでしょうか。という提案をしておきます。</p> <p>かつて、日本経営協会に委託をしまして、その時の当時の上からの命令が、職員を100人減らせということで、古い話ですけど、やりました。</p> <p>このようなことを、本当の外の人を入れると大胆に提案してくれるものですから、そんなこともどうかと話しておきます。</p>
藤澤総務部長	<p>今お話しいただいたように、内部だけでは難しい部分もあろうかと思えますので、少し検討させていただいて、今後に研究させていただきたいというように考えております。</p>
会長	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p>

委員	<p>150ページの4番目なんですけども、経済環境に対するため、効果的な組織体制の構築と、職員配置の適正化を推進する必要があると書いてあるんですけど、効果的な組織体制の構築というのは、詳しくわかれば教えていただきたいと思います。</p>
岡本企画政策部長	<p>例えば、今、企画政策部の中の課としまして、企画課、秘書広報課、それと地域創生推進課ということで、3課で今取り組んでおります。</p> <p>昨年、地域創生推進課というのをつくったんですが、これは今、市で課題ととらえております人口減少、そういうことに積極的に取り組むということで、新たに課をつくったというところであります。</p> <p>ですので、市で今抱えている課題などをとらえまして、どういった組織にして、どのような課をつくっていくかということを検討するというようなことで、ここには人口減少などの社会・経済環境に対応するため、効果的な組織体制の構築というようなことで記載をさせていただきましたので、今後いろんな問題が起きてきた時に、今ある組織をまた再編するとか、見直すというような意味で、ここに記載をさせていただいたところでございますので、ご理解いただければと思います。</p>
委員	<p>わかりました。</p>
会長	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。</p> <p>152ページ、持続可能な行財政運営の中で成果指標に基金残高が使われておりますけど、適正な規模とかそんな基準がありましたら教えてください。</p>
藤澤総務部長	<p>資料・データにあります令和4年度の基金残高は63億で、うち財政調整基金及び減債基金残高につきましては、32億ということでございます。</p> <p>基金につきましては、地方財政法というものがございまして、基本的に当該年度の余剰金があれば、その一部を積み立てていかなければならないというような法律もある中でございます。</p> <p>我々といたしましては、今後、激甚化、頻繁化しています自然災害等の不測の事態や、また、経済の著しい変動だとか、そういった際には、一定の基金の確保が必要だと考えているところでございます。</p> <p>そういった中で、適正な規模といたしましては、市の予算規模や、また標準財政規模等を積算して、根拠としまして、令和10年度の目標額を40億円というように設定をさせていただいたものでございます。</p> <p>また、先ほどの市税の関係の滞納額でございますが、市税は市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、入湯税、都市計画税があるんですけども、総額で、収入未済額が約1億円ほどあるというような状況でございます。</p>
委員	<p>ありがとうございました。</p> <p>あらかじめ出しておけばよかったんですけど、大変バタバタさせて申しわけございませんでした。</p> <p>他の自治体に比べてこの率がどうなのか少しわからないのですが、この辺が増えるようではいけないし、この辺がまた減らす目標値とそういったものを目標管理しながら、その比率あるいは残高を減らして、そんな努力をしてもらえればと思います。</p>



<p>会長</p>	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。          それでは、議事を進行させていただきます。          (3) 重点プロジェクト について事務局より説明をお願いします。</p>
<p>仲田企画課長</p>	<p>(3) 重点プロジェクト          資料：第5次岡谷市総合計画後期基本計画（案）          (資料に基づき、P 6 2を説明)</p>
<p>会長</p>	<p>それでは、ただいまの説明に質問・意見ありましたらお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>6 2 ページを見ますと、左側に「人結び 夢と希望を紡ぐ たくましいまち岡谷」の6項目があって、右側に重点プロジェクトが4項目あります。          この並べ方、単純な並べ方なんですけれども、安全が左側では4番目にきているんですけども、右側では2番目に上がっています。          産業の振興は、左側も右側も上から3番目にあって、パッと見た場合、文字がクロスしちゃっているんです。          これ何か意図はあるんでしょうか。</p>
<p>岡本企画政策部長</p>	<p>意図はございません。          後期の基本目標につきましても、基本的にはこういう並びになっていますが、私どもとすると、順番があるようでないというような思いでいます。          以前の第4次総合計画の時は、基本目標1、2、3、4とつけてありましたけども、第5次総合計画の始まりの時には、そういう順番は基本的にはないという考えで作っておりまして、基本目標1という表記は除いてあるわけでありまして。          ただ、こうやって並べますと、こういうようになってしまいますので、そういう見え方もしますが、基本的に考え方としてはそういう意図はないということでご理解いただければと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>素直に読めということですね。わかりました。</p>
<p>会長</p>	<p>そのほかに質問等ありましたらお願いします。            (質問等なし)            以上で本日の会議事項は終了になります。          どうもありがとうございました。</p>
<p>副会長（司会）</p>	<p>会長ありがとうございました。          それでは、全体を通して委員の皆様から何かありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>先ほど聞き忘れてしまったんですけど、155ページに岡谷市公共施設個別施設計画という形がありますけども、個別の話で申し訳ないですけども、市営住宅の関係、私の考えだとやはり資産は売っていった方が、現金化しちゃった方がいいと思うんです。          そうすると、民間に払い下げるじゃないですけども、どんどん使ってもらうような形にした方が基本的にはいいと思っているんですけども、市営住宅16あると書いてあります。          高尾に市営住宅の跡地がでかいのがあります。          いや、たまたま話したんですけど、あれが全面譲ってくれるんだったら、</p>

どっかの企業をそこへ誘致するという案もどんなもんかなと思っ  
ています。

そんなような何か積極的に動いているかどうかという辺りの表現の仕  
方というか、基本計画の中に入っちゃっているんで、いわゆる市営住宅と  
いうような形に入っちゃっているから、次の計画の中に入っちゃうと思  
うんですけど、そこら辺の少し細かい話、どういうふうに積極策がある  
のかどうか、いわゆる29万㎡を27.6万㎡にしなければいけないん  
ですよ。

幾らかでも減らさなければいけないし、そういうことで見ると、学校  
の敷地は手を出すわけにはいかないんで、手が出るというと、やはり市  
営住宅かなというお話です。

**小口建設水道部長**

市営住宅の部分につきましては、市営住宅長寿命化計画というのを立て  
ておまして、その中で、継続して維持管理をしていく団地と、廃止をし  
ていく団地と分けてございます。

今お話がありました高尾団地につきましては廃止をしていくという団  
地でございます、これまで入居者の皆さんに、より安全な市営住宅の方  
に移っていただけませんかというような住み替えのご案内をずっとさせ  
てきておりました。

いよいよ今年度になりまして、高尾住宅がすべての入居者の方が移転  
されました。

そうしますと、あと非常に膨大な敷地がありますけれども、まずは建物  
を解体したいということで、今年度と来年度に分けて、とりあえずは建物  
すべて撤去させていただきます。

そうすると、相当広い土地が残るんですけども、その土地をどうするか  
という検討を、解体を進めながら庁内的に検討していきたいと考えてお  
ります。

ただ、今話がありました、どんな検討をするかというのは、まだ全然、  
案はございませんけれども、まず用途地域が住居系ですので、なかなか工  
場というわけにもいかないんで、スポット的に用途地域を変えるという  
のは非常に難しい、県の方で非常に難色を示す用途地域の変更になって  
きますので、一体どういう活用があるかという部分につきましては、庁内  
で検討しながら、また必要に応じて、是非とも地元の方の皆さんの意見  
も交えながら、次年度以降しっかり検討してまいりたいと考えてお  
ります。

処分もしくは他の利活用を図っていくという方針には、変わらない部分  
であります。

**副会長（司会）**

そのほか、委員の皆様から何かありますでしょうか。

**委員**

先ほど意見を言い忘れてしまったんですけど、136ページの岡谷駅周  
辺地域の問題で、特に岡谷駅前、ラオカヤのところは大変みんな注目  
している部分だと思っております、ここにもありますけど、市民や関係  
者等の協議を重ねながらというようなことを言われていて、本当に壊す  
のありきでいくと費用がかかるという話になるわけですが、その先の  
要はビジョン、そういったものを具体的なものを挙げながら、要はたたき  
台を挙げながらやっていかないと進まないんじゃないかと思うわけです。

その場合は、例えば、商業だとか工業だとかサービス業ですとか、ある  
いはインキュベーションですとか、そういった産業に資する部分を念頭に  
置くのか、あるいは安全、衛生、避難場所の一環だとか、公園だとかとい

	<p>う部分に念頭を置くのか、あるいはその両方なのか、建物が要るか要らないか、そういった部分を、具体的な絵を示す中で、議論をしないと進まないのかなということ、進めていけば、壊すのも次のビジョンに対する補助金もいただくというようなことにもなるし、壊すこと自体が費用ではなくて将来に対する投資であるというような考え方もできるんじゃないかと思うんです。</p> <p>そういうところをぜひ検討して、進めていただきたいと思います。ご返答結構です。</p>
<p>副会長（司会）</p>	<p>そのほか、委員の皆様から何かありますでしょうか。</p> <p>（発言なし）</p> <p>そのほか、事務局から連絡事項等ありましたらお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>まず1点目、お手元に、前回同様、岡谷市基本構想審議会 質問・意見 連絡票という用紙を配付しております。</p> <p>本日発言できなかった質問・意見等がありましたら、こちらの連絡票でご報告をいただければ幸いです。</p> <p>提出につきましては、FAX、メールのほか、直接企画課にご持参いただいても構いません。</p> <p>2点目です。次回、第7回岡谷市基本構想審議会についてのご連絡です。お手元に開催通知を配付させていただいております。</p> <p>日時場所につきましては、令和5年12月1日（金）、午後1時30分から、会場は今回と同じ9階大会議室でお願いいたします。</p> <p>内容につきましては、答申案をお示ししまして、皆様にご協議をいただく形になります。</p> <p>なお、ご報告いただいております出欠席に変更が生じた場合、恐れ入りますが、事務局までご連絡をお願いいたします。</p> <p>3点目です。前々回、第4回審議会に参加いただいた皆様につきましては、委員報酬の控除所得税領収書を配付させていただいておりますので、ご確認をお願いいたします。</p> <p>事務局からの連絡は以上でございます。</p>
<p>副会長（司会）</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、閉会の挨拶を副会長お願いいたします。</p>
<p>副会長</p>	<p>それでは以上をもちまして、令和5年度第6回岡谷市基本構想審議会を閉会といたします。皆様、お疲れ様でした。</p>